

ながぬま



田植作業 9区 谷口 勝利さん ほ場



大豆播種作業 29区 中村 千春さん ほ場

ながぬまクリーンライス生産協議会 水稻育苗現地研修会開催

4月27日に町内
4ヶ所において生
産者52名が参加
し、本年最初の水
稻育苗現地研修会
が開催されました



コンサルタントを講師に迎え、苗の育成や管理、移植時の注意点等について研修し、改めて基本的な育苗技術の確認を行い、大変有意義な研修会となりました。



特に短い所を
知ることやマ
ルチの使い方
などの基本を
学びました。
部員からも最
近北海道でも
収穫できるよ
うになったサ
ツマイモの育
て方などにつ
いて質問が出
ていきました。
収穫の喜びに
向け楽しみな
がら育ててほ
しいです。

フレッシュミニーズ活動 「私の一坪菜園」 講習会

フレッシュユミズ部会（梶山成美会長）は、5月11日に農協会議室において部員7名が参加し、阿部営農コンサルタントを講師として「私の一坪菜園」講習会を開催しました。



4月20日と5月18日、長沼町『花いっぱい運動』の花苗提供に向けて、女性部コスモス部会11名が育成する花苗の巡回指導を普及センター古館係長、栗山氏、市野氏に同行いただき行いました。4月はは種時期の確認、5月は出荷に向けての生育状況最終確認。5月28日の早出し、6月5日の一斉出荷に向けて大切に育てられていました。長沼町内を明るく彩る花を皆さんもぜひご覧ください。

女性部
花苗立て「コスモス
部会」巡回指導

土づくりにより蓄えられた栄養分がうまく転用され雨が少ないものの好天が続き多収量となつており、販売環境もスタートから良い状況が続いています。

選別量は1日約300kgを選別し、道内をはじめ全国の消費地へ出荷されています。



土づくりにより蓄えられた栄養分がうまく転用され雨が少ないものの好天が続き多収量となつており、販売環境もスタートから良い状況が続いています。

選別量は1日約300kgを選別し、道内をはじめ全国の消費地へ出荷されています。

アスパラ共選 作業スタート

土づくりにより蓄えられた栄養分がうまく転用され雨が少ないものの好天が続き多収量となつており、販売環境もスタートから良い状況が続いています。

選別量は1日約300kgを選別し、道内をはじめ全国の消費地へ出荷されています。

5月12日に29区山本仁氏ほ場にて生産者56名が参加し、水稻乾田直播栽培現地研修会が開催されました。



4月28日、子実用とうもろこし現地研修会が25区柳原農場で開催されました。講師としてパイオニアエコサイエンス株式会社 小森マーケティングマネージャーより「は種のポイント及び追肥・除草剤について」をテーマとして、安定的な収量を確保するための4つのポイント、①は種深度の決め方 ②土壤処理・茎葉処理など除草剤の選択 ③追肥のポイント ④栽植本数と株間の収量への影響について説明がありました。



生産者からは、安定収量確保に向けた多くの意見や質問が出され、有意義な現地研修会となりました。

ながぬまクリーンライス生産協議会 水稻乾田直播栽培現地研修会開催

4月28日、子実用とうもろこし現地研修会が
5区卯原農場で開催されました。



子実用とうもんじ 現地研修会

新規採用職員懇談会開催

5月23日、本年4月採用の新入職員5名と常勤理事3名による懇談会を開催いたしました。

はじめに新規採用職員から配属された部署での担当業務について報告を行い、続いて柴田代表理事組合長が18歳となつたことによる留意点など新入職員に対して訓示を行い、大変有意義な懇談会となりました。

長沼町産いちごを使用したお菓子が完成、販売開始 その名も『あん丸の里』!!

この度、長沼町のいちごを使用した商品が創業100年以上を誇る老舗、あの大人気漫画「ゴールデンカムイ」にも登場した「月寒あんぱん本舗」より販売されることとなりました。

「あん丸の里」は株式会社ほんま（月寒あんぱん本舗）、日本航空株式会社（JAL）、JAながぬまの3社共同開発となっており、期間限定ではなく定番商品として販売されます。「あん丸」、「いちご丸」、「とうきび丸」の3種各2個入り計6個1パックの商品です。その内の「いちご丸」についてはJALスタッフが自ら赴き収穫作業をした長沼町のいちごを原料として使用しており、長沼産いちご「すずあかね」の豊かな香りと練乳の甘味が絶妙にマッチした至極の一品となっております。

月寒あんぱん本舗本店、きたキッチンオーロラ店、新千歳空港店及びオンラインショップで絶賛販売中。

※長沼道の駅及び長沼温泉でも販売を予定しておりますが、販売時期について現段階では未定です。

**北海道の美味しさをまるっと包んだ
あん丸の里**

月寒あんぱん本舗は、親しみやすい商品になるよう、北海道の美味しいが集まる里に住む、あん丸・いちご丸・とうきび丸というキャラクターを考えました。

「北海道の美味しいを日本中へお届けすることを夢見て、あん丸、いちご丸、とうきび丸の3人はJALスタッフと出会い、一緒に全国を駆け巡り始めるー。」

JALふるさとプロジェクト
月寒あんぱん本舗

この商品は、北海道の魅力を再発するため、新千歳空港のJALスタッフの職員も取り入れて開発しました。



●●●令和4年度 地区担当職員ご紹介●●●

農産物の出荷・推進など皆様の地区にお伺いする担当者です。よろしくお願ひいたします。

令和4年5月1日

区	担当者	区	担当者	
1	藤村 弘幸	・ 奥 純稀	福井 一司	・ 道順 文哉
2	山本 大介	・ 中辻 正樹	山崎 育士	
3	高瀬 智徳	・ 佐藤 勇太	高嶋 良幸	・ 舟橋 皓平
4・北市	根井 勝美	・ 安藤 聰志	森本 富一	・ 吉田 光汰
5	谷口 公一	・ 森田 竜人	波川 浩己	・ 高橋 雄也
6	清水 大地	・ 玉井 丞眞	今村 大樹	・ 山本 健輔
7	山口 智礼	・ 富澤 淳也	高田 久士	・ 三上 宗佐
8	倉 誠司	・ 高崎 将史	久保 敦	・ 小西 伯泰
9	安藤 健	・ 細川 秀樹	富樫勝一郎	
10	大屋 寛	・ 堀川 晶	仁和 貴也	・ 岩城 和也
11	大和田 健	・ 渋谷 優介	氏家 真吾	・ 小野寺琢杜
12	大波 貴裕	・ 富田 雄飛	細川 悅朗	・ 鰐渕 陽祐
13・14・市	森 正敏	・ 山澤 啓太	富澤 和幸	・ 桂 栄一郎
15	山村 範人	・ 八巻 恭大	渡辺 直美	
	藤田 裕也		工藤 征貴	・ 北川 純伍
16	松本 亮介	・ 松村 裕二	増原 壱瑳	
17	澤谷 優一	・ 松本 渉		

令和4年度 長沼町実証展示ほ・試験ほ等一覧

対象作物	設置主体	試験・実証ほ 課題名	試験・実証内容	協力組合員 氏名	行政区	供試資剤(材) 等
大豆	普及センター	大豆優良品種決定現地調査	大豆の優良系統の現地適応性を検討する。	保井 和博	21	試験系統:「十育274号」「十育275号」 慣行品種:「トヨムスメ」
大豆	J A (施防協)	一年生雑草に対する除草剤の併用効果確認	既存剤の併用による一年生雑草に対する効果を確認する	松本 稔	13	防除合理化ほ場 実証 トップメリットフロアブル 慣行 ラクサーフロアブル
大豆	J A	微生物を活用したダイズ向け新規肥料の効果確認	バイオスティミュラント含有肥料による生育・収量に対する効果を確認する	北 弘治	5	実証 まめリッヂ320 慣行 D d O 8 3
大豆	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	豚糞ペレット施用による生育・収量への効果を確認する。	巻 祥之	8	①農家慣行 ②豚糞ペレット 200kg/10a ③豚糞ペレット 400kg/10a
大豆	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	豚糞ペレット施用による生育・収量への効果を確認する。	桃野 農場	10	①農家慣行 ②豚糞ペレット 200kg/10a ③豚糞ペレット 400kg/10a
馬鈴薯	J A	液体微量要素複合肥料の効果確認	バイオスティミュラント含有液体微量要素複合肥料による生育・収量に対する効果を確認する	中原 幸弘	4	実証 ポテトール 慣行 無処理
ブロッコリー	J A (施防協)	バイオスティミュラントの効果確認	バイオスティミュラント施用による生育・収量への効果を確認する	松本 稔	6	資材名:スキーポン
ブロッコリー	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	豚糞ペレット施用による生育・収量への効果を確認する。	清水 幸雄	13	実証 豚糞ペレット 慣行 S 4 4 4
ブロッコリー	J A	発根促進剤の効果確認試験	セル酵母発酵物(セルフルボ酸)の効果を確認する	岸 裕恭	22	資材名:セル酵母発酵物(セルフルボ酸)
ブロッコリー	ブロッコリー 生産組合	夏期の新品種確認試験	夏期作型の適応品種を探るため	阪 清嗣 八木 貴紀	7 24	新品種「夢あたる」(ナント種苗) 慣行品種「SK9-099」
トマト	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	豚糞ペレット施用による生育・収量への効果を確認する。	鶴見 昭博	5	実証 豚糞ペレット 慣行 スーパーランド673
トマト	J A 普及センター	有機質肥料施用に対する効果確認	豚糞ペレット施用による生育・収量への効果を確認する。	秋葉 信勝	18	実証 豚糞ペレット 慣行 エコロング250 100日タイプ エコロング250 140日タイプ
トマト	トマト生産組合	品種「SC7-167」の生育経過調査	導入品種「SC7-167」の施肥量と生育状態を調査して明年以降の施肥基準を作成するために資する。	工藤 徹	24	SC7-167の生育及び施肥量の経過記録
長葱	J A	長葱品種特性確認試験	主力品種「関羽一本太」の耐病性改善品種の優位性を確認する	間嶋 良春	29	品種「THN160」(トーホク種苗)

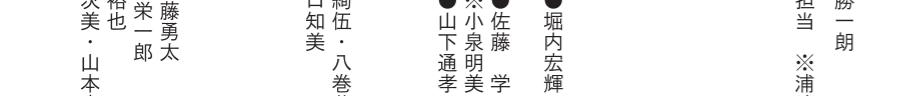
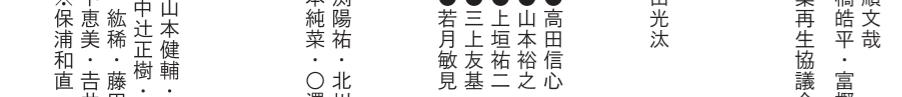
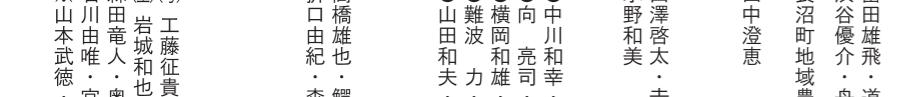
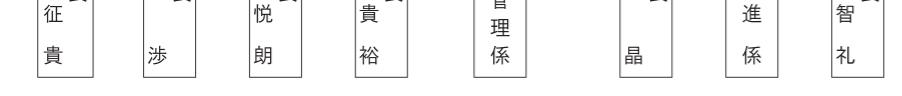
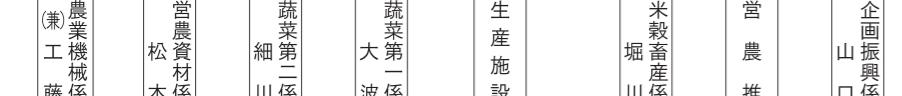
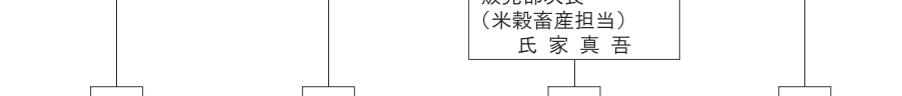
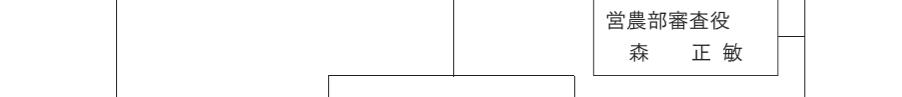
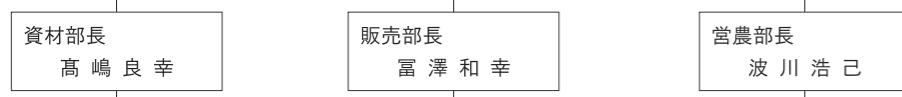
対象作物	設置主体	試験・実証ほ 課題名	試験・実証内容	協力組合員 氏名	行政区	供試資剤(材) 等
水稻	試験場 普及センター J A	水稻優良品種決定現地調査	現地導入の可能性を検討する	東山 哲智	25	試験系統:「空育198号」「上育483号」 対照品種:「えみまる」「ふっくりんご」 慣行品種:「ななつぼし」
水稻	試験場 普及センター J A	水稻有望系統の現地実証	大規模実証栽培による疎植栽培での特性を明らかにする	石尾 大介	12	試験系統:「空育195号」 対照品種:「からら397」 比較品種:「そらゆき」
水稻	普及センター J A	高密度播種短期育苗栽培実証	当地域での生育と収量・品質を確認する	間島 秀格	29	供試品種 「ななつぼし」「えみまる」 対象(慣行)育苗:成苗ポット
水稻	普及センター J A	水稻直播栽培の生育調査	当地域での生育と収量・品質を確認する	山本 仁 出口 弘	29 23	乾田直播:品種「大地の星」 湛水直播:品種「大地の星」
水稻	J A	イネ苗立枯病防除剤の効果確認	イネ苗立枯病防除剤「ナエファインフロアブル」の育苗中における病害防除効果を確認する	矢田 和征	3	実証 ナエファインフロアブル 慣行 タチガレースM液剤
水稻	J A	バイオスティミュラントの効果確認	バイオスティミュラント(微生物資材)の水稻苗施用が苗質、生育・収量に対する効果を確認する 発芽時 ゆめバイオ 30倍液(33g/箱) 1l灌水	矢田 和征	3	実証 「ゆめバイオ」 顆粒ゼオライト(1mm) <i>Bacillus pumilus</i> TUTAT1菌 1×10 ⁷ cfu/g 対象 無処理
水稻	J A (施防協)	新規水稻箱処理剤の初期害虫に対する効果確認	新規水稻箱処理剤による初期害虫に対する効果を確認する	木村 輝喜	16	防除合理化ほ場 実証 ヨーバルキングフロアブル 400倍 300ml/箱 移植3日前～移植当日 対象 バズ顆粒水和剤
水稻	J A (施防協)	新規水稻初期一発処理除草剤の効果確認	新規初期一発処理除草剤による各種草種に対する効果を確認する(ドローン散布)	坂下 大貴 中村 人	12	防除合理化ほ場 実証 サキガケ楽粒(250g/10a)
水稻	J A	新規水稻初期一発処理剤の効果確認	新規初期一発処理剤による各種草種に対する効果を確認する	日笠 雄介	4	実証 ダンクショットフロアブル
秋小麦	普及センター	秋まき小麦品種比較試験	秋まき小麦の優良系統の現地適応性を検討する。	氏家 孝大	9	試験系統:「北見99号」「北海267号」 慣行品種:「きたほなみ」「ゆめちから」
秋小麦	J A (施防協)	大豆間作小麦における一年生雑草に対する効果確認	大豆間作小麦における一年生雑草に対する除草剤の効果を確認する	古瀬 哲郎	13	防除合理化ほ場(R3.10 処理済み) 実証 ガルシアF L 慣行 ガルシアF L + エコパート フロアブル
秋小麦	J A (施防協)	赤かび病に対する効果確認	新規殺菌剤による小麦赤かび病に対する効果を確認する(秋まき小麦)	濱 雅文	19	防除合理化ほ場 実証 プロラインフロアブル 2000倍 慣行 シルバキュアフロアブル
春小麦	J A (施防協)	赤かび病に対する効果確認	新規殺菌剤による小麦赤かび病に対する効果を確認する(春まき小麦)	三好 忠和	31	防除合理化ほ場 実証 プロラインフロアブル 2000倍 慣行 シルバキュアフロアブル
春小麦	J A	肥効調節型肥料施用による生育・収量に対する効果を確認	肥効調節型肥料施用による生育・収量に対する効果を確認する	三好 忠和	31	実証 Dd580

人員配置図

(令和4年5月1日現在)

男 子	58名
女 子	23名
計	81名
嘱託(□印)	3名

○印は臨時5名
●印は(株)FAMO長沼より出向13名
※印は(株)FAMO長沼4名



代表理事組合長
柴田佳夫

内部監査室
管理部長兼務
○細川秀樹
北海道農業協同組合中央会
(兼)澤谷優一・(兼)富田雄飛

専務理事
服部正幸
常務理事
岩崎徹
(信用担当)
企画会議

J A ながま
業務構図

令和5年度 JAながぬま職員採用募集要綱

1. 応募資格	専門学校、短大、大学、大学院卒業者及び令和5年3月卒業見込者で身体、精神共に健康であること。(令和5年4月1日現在26歳まで)
2. 募集人員	2名程度
3. 受付期間	令和4年5月23日(月)～6月22日(水)まで郵送・持参により応募書類必着のこと。
4. 提出書類	1) 自筆による履歴書 2) 最近写した本人の顔写真(履歴書に添付) 3) 学業成績証明書・卒業見込証明書または卒業証明書
5. 提出先	〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号 ながぬま農業協同組合 管理部 管理課 宛
6. 選考方法	1) 書類審査 2) 一次試験 筆記試験(学力・適性・作文) 3) 二次試験 面接(一次合格者)
7. 筆記試験日 および場所	1) 試験実施日 書類審査を通過された方に詳細をご連絡いたします。 2) 試験会場 ながぬま農業協同組合 会議室
8. 採用者の身分 並びに待遇	1) 身 分 3ヶ月の試用期間後、採用の決定 2) 基 本 給 当JAの規定による 3) 諸 手 当 賞与 年2回、住宅手当、通勤手当、扶養手当 4) 採用職種 営農部門、販売部門(米穀畜産、園芸蔬菜)、資材部門、信用部門(金融、共済)、経営相談部門、管理部門 5) 就業場所 長沼町内の当組合事務所、支所、事業所、資材センター、農産物集出荷場等の施設 6) 勤務時間 ①8時15分～17時00分(4月～10月) ②9時00分～17時00分(11月～3月) 7) 休 日 ①4月～10月 4週7休 ②11月～3月 4週8休 ③祝日 8) そ の 他 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・退職金制度あり
9. お問い合わせ	管理部管理課(TEL 0123-88-2223)へ連絡願います。

(株)FAMO長沼 社員募集

(株)FAMO長沼は、JAながぬまグループ会社として、FOOD(Aコープ店舗)、Agriculture(農産物の生産施設請負)、Motor(自動車・農機具修理・販売)、Oil(燃料・住宅機器)事業を行っています。

米や麦・大豆など農作物の調整・保管管理を担当していただく社員を募集しています。

社会人経験者も歓迎しますので、あなたのキャリア(経験)とスキル(技能)を活かせる職場で、一緒に働きましょう。

募集部門 生産施設請負部門

申込方法 自筆による履歴書(顔写真添付)を郵送もしくは持参

お問い合わせ 総務課(TEL 0123-88-0832)まで連絡願います

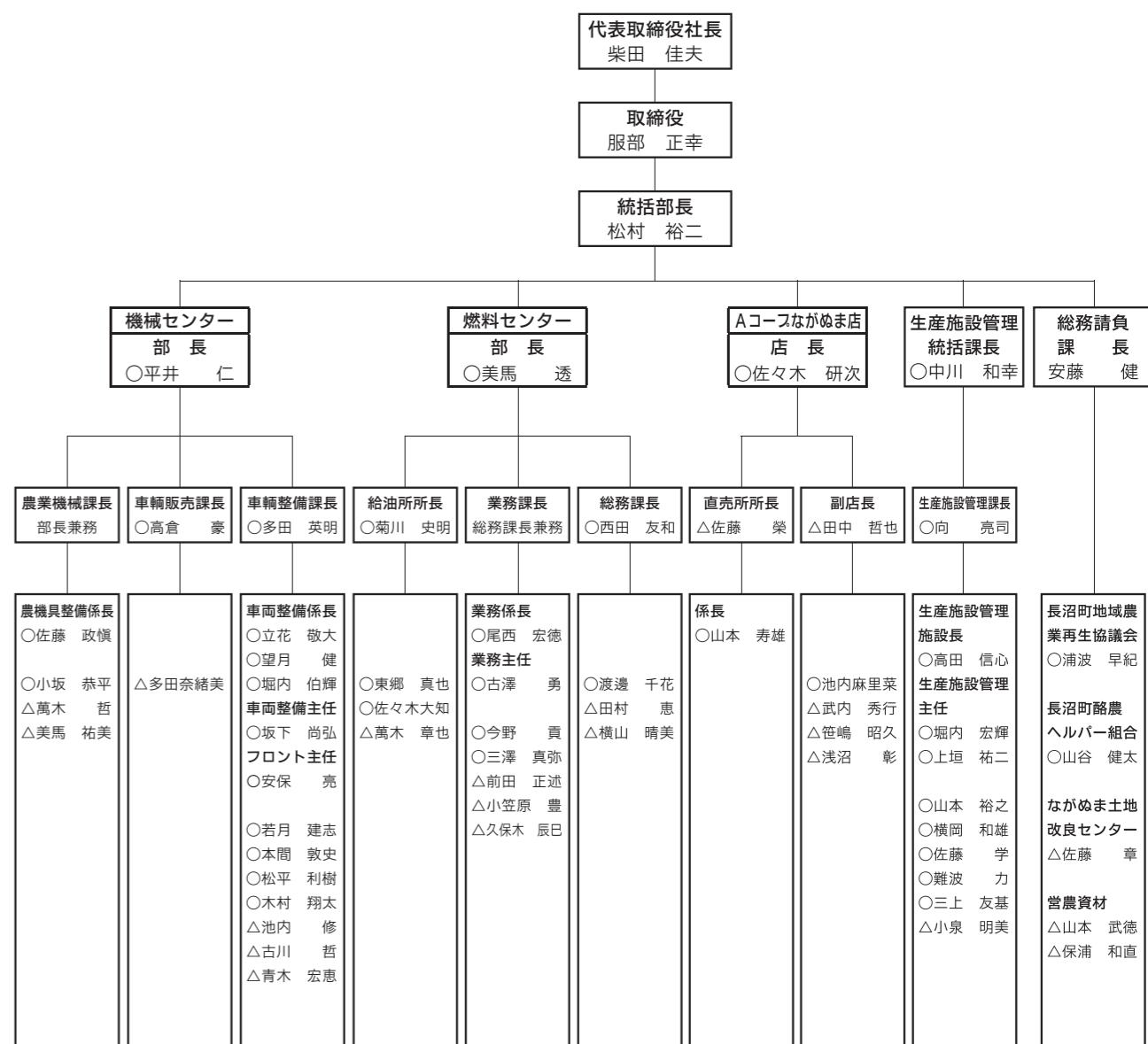
株式会社 FAMO長沼 業務機構図

JAながぬまグループの子会社を一社化し、4周年を迎えています。

自動車・農機具修理販売事業、燃料・住宅機器事業、店舗・請負事業、それぞれ地域におけるライフラインの一翼を担いながら、組合員や地域利用者の方々から愛されるよう事業を行ってまいりますので、組合員皆様のご利用をお待ちしています。

令和4年5月1日現在

内訳	機械センター		燃料センター		Aコープながぬま店		総務請負	
	男	女	男	女	男	女	男	女
○印 正社員	39	14	0	9	1	2	1	11
△印 準社員	21	3	3	4	2	5	0	3
合計	60	20		16		8		16



6~7月の 秋小麦栽培

ポイント

秋小麦栽培

今年(平年)の生育期節(きたほなみ)

幼形期 4/28 (4/30)	止葉期 5/21 (5/24)	出穂始 (5/31)	出穂期 (6/2)
-----------------	-----------------	------------	-----------

今年の幼穂形成期は、平年より2日早く、止葉期は平年より3日早い。

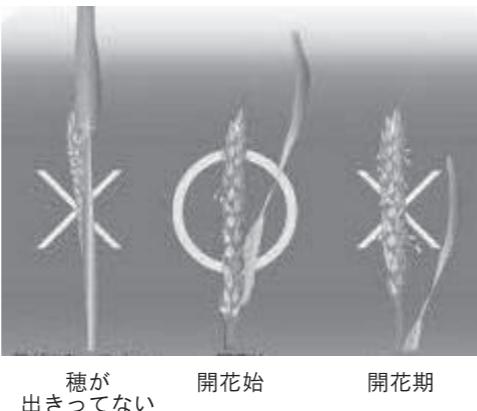
1. 病害虫防除

(1) 赤かび病

低温年に発生が多く、開花期以降に最も感染しやすくなり、降雨や曇雨天傾向で発病を助長する。

1回目防除は開花始に必ず防除し、その後7日間隔で2回防除を実施する。

多雨で登熟期中に雑菌が多発する条件では4回目の臨機防除を実施する。



※ 防除体系例 (栽培基準掲載)

1回目 開花始期 (6/7 ~ 10)	シルバキュアフルアブル (2000倍)
2回目 1回目散布後7日後	ベフトップジンフルアブル (800倍)
3回目 2回目散布後7日後	ミラビスフルアブル (1500倍)
※ ミラビスフルアブルは小麦の黒変症状を抑制する効果も高い	
4回目 降雨が多い年 (臨機防除)	シルバキュアフルアブル (2000倍)

(2) ムギクロハモグリバエ、アブラムシ対策

ムギクロハモグリバエ、アブラムシ等の害虫が見られる場合は、赤かび病防除時（2回目以降）にエルサン乳剤（1000倍）又はゲットアウトWDG（3000倍）等を混用する。

(3) 「コムギなまぐさ黒穂病」の発生確認 (7月上旬)

※ 確認方法

出穂期以降に、ほ場外周（特に、取り付け入り口部分）を見回り、続いてほ場内部にて、健全な小麦と比べ以下の点を注意して確認する。

ア 草丈が短い茎、小穂の並びが乱れ、穂の表面が黒くないか？

イ 小穂の並びが乱れている粒を割ると生臭い、黒い胞子が詰まっているか？

2. 出穂期の追肥など

低タンパク（9.7%未満）が懸念されるほ場は、尿素1～2%の葉面散布（水1000ℓに尿素10～20kg）を3回程度、赤かび防除等と同時散布処理をする。なお、気温が20℃以上予想される場合は、尿素1%で午後3時以降の夕方処理とする（葉ヤケ防止）。

注1「きたほなみ」出穂期止葉直下葉の葉色値（SPAD）50以上では行わない

注2「ゆめちから」泥炭土を除き、出穂期止葉直下葉の葉色値45未満は、開花後葉面散布する

6~7月の 水稻栽培

ポイント

水稻栽培

1. 水管理

(1) 浅水管理で分けつ促進

分けつの適水温は16～30℃と幅は広いものの、23℃程度が最も適するとされています。活着後の水管理は、日照のある日は極力浅水にし、水温を上昇させて分けつの発生を促しましょう（分けつ始平年6/5）。

低温の日や強風の日は、深水にして稻を保温・保護することが大切です。

(2) 中干しへ幼穂形成期前までの好天日に

透排水性不良田や稻わらの春すき込みほ場水温、地温が20℃を超えてくると有機物の分解が進み、土壤中の酸素不足による還元（わき）が発生し生育を停滞させます。「わき」の発生程度に応じた対策を実施してください。

表 ワキの発生程度とその対策

	わきの程度	対策
軽	「ブクブク」という程度または白根が30%以上ある	・暗きよ排水口の開放 ・水の入れ替え
中～強	「ジュージュー」わき、強い異臭がするまたは赤い根が70%以上の場合	・好天日に落水、溝切り ・連続した高温日に5日程度中干し

(3) 幼穂形成期を確認したら水深10cm

成苗ポット移植では6月下旬から7月早々に幼穂形成期に入ります。幼穂形成期を確認したら水深を10cm程度とし幼穂を保湿しましょう。

（幼穂形成期 平年7/1）

2. 育苗床は緑肥で土づくり

育苗終了した苗床は、次年度の健苗育成へ「エン麦」などの緑肥をは種し、床土の培養を図りましょう。

長年置き床施肥した苗床では、リン酸が過剰に蓄積しています。土壤診断を行って改善を図りましょう。

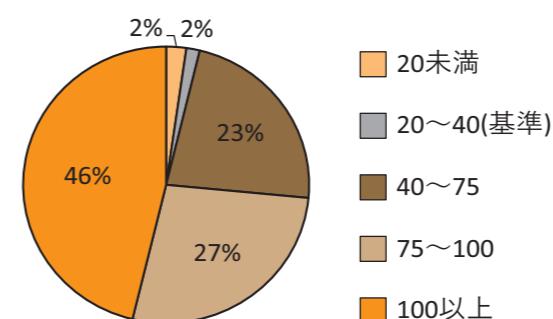


図3 令和元～3年水稻育苗床の有効態リン酸状況

ほとんどの土が施肥後基準値 (40mg/100g) を超えています

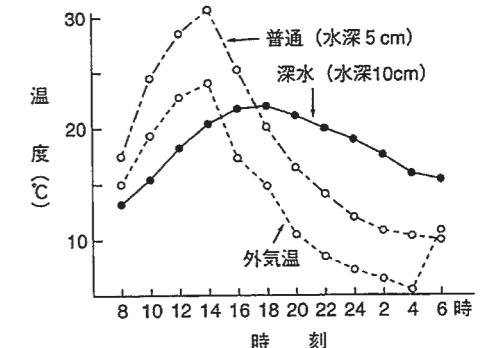


図1 かんがい水の水深と水温
(北農試)

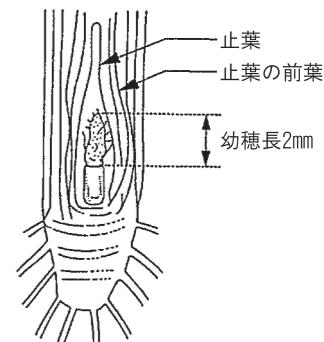


図2 幼穂の確認

3. 病害虫防除

(1) べと病

- 1) 発病は密植で風通しの悪いところや、茎葉が過繁茂になり湿気が高いときに多い。
- 2) 生育初期に感染したり多発した場合は、収量・品質が低下する。
- 3) 被害茎葉をほ場に残さない。抵抗性品種を利用し、発病が見られたら薬剤散布を行う。
- 4) 前年ベト病が発生したほ場または隣接ほ場は、6月中下旬に「グリーンペンコゼブ水和剤」等を必ず実施する。「トヨムスメ」は要注意。

(2) 茎疫病

- 1) 水田転換畠で発生し易い土壤伝染性病害、過去に発生あるほ場では要注意。
- 2) 多湿条件で発生が多く、灌水や冠水は発病を助長する。
- 3) 土壤 pH が低いと発生しやすい。土壤診断により pH 確認し pH6 ~ 6.5 に酸度矯正する。
- 4) 輪作を行い罹病残渣をほ場に残さない。ほ場の排水をよくする。発病の兆候が見られたら地際部を中心に薬剤散布を行う。

主な防除薬剤

病害名	農薬名	効果の発現
べと病	グリーンペンコゼブ水和剤 ライメイフロアブル	予防
茎疫病	ブリザード水和剤	予防・治療
べと病 茎疫病	リドミルゴールドMZ レーバスフロアブル プロポーズ顆粒水和剤 フェスティバルC水和剤 ベトファイター顆粒水和剤	予防・治療

(3) アブラムシ(わいか病)

発病株は早期に抜き取り、ほ場周辺のクローバ類等の伝染源も除去する。クルーザーMAXの防除効果は、は種後約1ヶ月であるため、は種後3~4週間後アブラムシ防除を。特にクローバが隣接しているほ場は、必ず防除する。

(4) ツメクサガ

発生は7月中~下旬頃と9月中~下旬頃である。大豆では開花期~莢伸長期での食害が激しく収量に影響する。開花始頃に発生を把握し防除を行う。

主な防除薬剤

害虫名	農薬名	希釈倍率	RACコード	効果の発現	残効性
アブラムシ (わいか病)	バイスロイド乳剤	2000倍	3A	速	長
	ゲットアウトWDG	3000倍	3A	速	中
	モスピランSL液剤	4000倍	4A	中	長
ツメクサガ	エルサン乳剤	1000倍	1B	速	短
	トクチオン乳剤	1000倍	1B	中	中

※ 効果の発現、残効性の記述は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした

6~7月の 大豆栽培

ポイント

1. 根粒着生を確認(開花期追肥の準備)

6月下旬から7月上旬に根粒菌着生を確認し、開花始~期(7月20日頃)の追肥の準備をする。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着生数	窒素追肥量	硫安の場合
標準～多	20個以上	5kg／10a	20kg／10a
無～少	0～20個未満	10kg／10a	50kg／10a

※ 倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

2. 雜草対策(除草剤処理)

草種に応じた、除草剤を選択し適応雑草葉令内で処理する。

(1) 1年生イネ科雑草(大豆2~6葉期 7月中旬まで)処理

使用時期は主に1年生雑草3~5葉である。イネ科対象除草剤の内、スズメノカタビラへの効果が異なるので各農薬の特性を確認する。

(2) 広葉雑草(大豆バサグラン液剤の使用)

使用量・時期: 100~150ml／10a 大豆2葉期~開花前(雑草の生育初期~6葉期まで)

(3) 中耕と畦間・株間散布処理(6月下旬以降から収穫前基準日前まで)

特に雑草が発生しやすいほ場では、中耕作業直後に除草剤の畦間・株間散布や、中耕と同時に除草剤散布し、発生が遅い雑草を抑える。

主な除草剤

除草剤名	イネ科雑草	広葉雑草	使用時期 収穫前	備考
トレファノサイド乳剤	○	○	45日	中耕直後、雑草発生前処理
ナブ乳剤	○	×	30日	スズメノカタビラには効果が劣る
ポルトフロアブル	○	×	30日	スズメノカタビラには効果が劣る
セレクト乳剤	○	×	50日	スズメノカタビラ3~5葉期
大豆バサグラン液剤	○	○	45日	シロザ発生多い場合は、畦間処理を組合わせる
ロロックス水和剤	△	○	30日	畦間・株間散布(大豆本葉5葉期以降)
パワーガイザー液剤	△	○	30日	畦間・株間散布(雑草発生揃~2葉期)
バスタ液剤	○	○	28日	畦間・株間散布(雑草発生期)

※ 畦間・株間散布処理の注意事項

- ① 飛散防止装置を装着し、作物にからないように畦間、株間に精度良く散布する。
- ② 作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じる。
- ③ 大豆間作小麦栽培予定の場合「ポルトフロアブル」は7月10日までに使用する。
- ④ 大豆間作小麦栽培予定の場合「パワーガイザー液剤」は6月下旬までに使用する。

※ その他使用方法や注意事項は、「令和4年度 栽培基準」P 21~24 を参照

農業者年金からのお知らせ



農業者年金へは、
次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます

年間60日以上
農業に従事

国民年金第1号
被保険者

60歳未満

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

- あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

※農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金（付加年金保険料月額400円）への加入が必要です。

※農業者年金と国民年金基金（旧みどり年金を含む）及び個人型確定拠出年金（イデコ）とは重複加入できませんのでご注意ください。

農業者年金で 安心で豊かな老後を！



月々の保険料を大きくすることで将来の受給額を増やせます

経営状況や老後の生活設計に応じて、保険料を加入後いつでも月2万円（35歳未満で政策支援加入の対象となる場合は1万円）～6万7千円の範囲で千円単位で変更でき、年払いもできます。

認定農業者又は認定就農者で青色申告の方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方は、保険料の国庫補助（月額保険料2万円のうち最高1万円、通算で最大216万円）を受けることができます。

試算表 農業者年金に加入すれば～ 農業者年金の受給額の試算

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料納付総額	年金額(年額)		想定される受給額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	58万円	49万円	1,243万円	1,315万円
		2万円	960万円	76万円	64万円	1,635万円	1,730万円
30歳	30年	1万円	660万円	45万円	38万円	968万円	1,024万円
		2万円	720万円	50万円	43万円	1,085万円	1,148万円
40歳	20年	2万円	480万円	30万円	25万円	642万円	680万円
		50歳	10年	2万円	13万円	11万円	286万円

※上のケースは、通常加入で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.30%となった場合の試算です。受給額は65歳の時点での想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。

※運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の19年間（令和2年度までの運用利回りの平均は、年率2.97%です。

※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和4年度は0.30%となっています。

※各年額は単位未満を四捨五入により表示しています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円で加入し、35歳以降は月額2万円で加入した場合です。

農業者年金の特徴 税制面で大きな優遇措置があります

支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となります

保険料控除分の節税額（所得税・住民税）の目安

課税対象所得	税率	保険料月額2万円 (年額24万円) の場合	保険料月額6万7千円 (年額80万4千円) の場合
195万円以下	15.1%	3万6千円	12万1千円
195万円超 330万円以下	20.2%	4万8千円	16万2千円
330万円超 695万円以下	30.4%	7万3千円	24万4千円

※保険料支払分で控除される所得税+復興特別所得税+個人住民税の額の試算です。保険料支払い後も保険料支払い前と適用される税率に変更がないものとして試算しています。

年金試算の運用実績

年 度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
修正総合利回り(%)	-4.65	5.99	3.4	9.8	3.27	-4.73	-9.25	9.14	-0.06
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
2.36	9.62	7.75	8.78	-0.69	3.26	4.75	1.71	-2.08	10.82

平均運用利回り 年率で+2.97%

お問い合わせは... JAながぬま 経営相談部 経営相談課 TEL 0123-88-2229

農薬散布の基本技術を守り、適正防除に努めましょう！

ドリフト対策を万全に!!

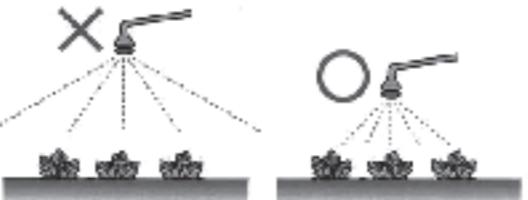
風のない時を選んで散布

農薬ドリフトの最大の原因は風です。



散布の位置と方向に注意

農薬は対象とする作物だけにかかるよう、できるだけ作物の近くから散布しましょう。



散布量は適切に

散布量が多くなるほどドリフトする割合も増えます。

隣接する生産者とコミュニケーションをとりながら、安全・安心な農作物を生産しましょう!!

- 散布農薬の見直し
- 隣接は場の収穫予定期日の確認
- 遮蔽作物やネットなどの設置等



ドリフト防止のための意識を一層高めましょう！

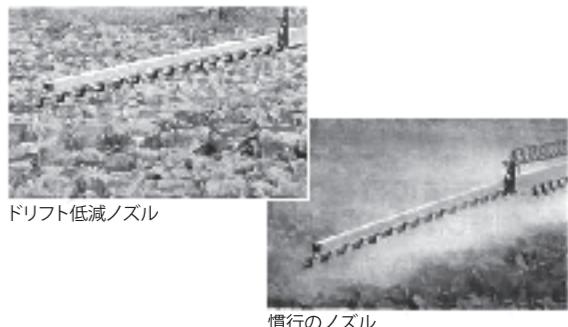
薬液のつくり方

水 ⇔ 展着剤 ⇔ 乳剤 ⇔ フロアブル剤 ⇔ 水和剤

(ただし、一部の展着剤には最初に入れることが推奨されていないものもありますので、使用前にラベルの注意事項をご確認ください。)

適切なノズルを選び、適切な圧力で散布しましょう

一般的なノズルは薬液の粒子が小さく、浮遊し飛散しやすいので、ドリフト低減ノズルに切替えることも効果的です。また、圧力が高すぎると細かい粒子が発生し、ドリフトしやすくなります。



散布機の洗浄を丁寧に

前回使用した農薬が残っていると、登録外の農薬が収穫物に残留する危険性があります。

作業具等の扱いは慎重に

農薬調整時・散布時に使用した用具類や衣服類は専用とし、収穫・選果作業時に使用する資材・用具とは別に保管しましょう。

決められた農薬使用基準を守りましょう！

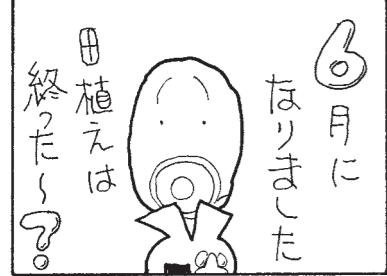
使用前には農薬のラベルに書かれている適用内容を確認し、散布できる作物や使用量・濃度、使用時期そして総使用回数は必ず守りましょう。

ラベルの内容を確認！

- 作物
- 適用病害虫
- 使用量、濃度
- 使用時期
- 総使用回数 等



JAながぬま



資材センターより お知らせ

■■■ 水分計の検定について ■■■

本年度、ケット水分計の検定を希望される方は6月25日(土)まで、資材センターにご持参願います。

なお、検定料は1台につき2,200円(税込)となりますが、交換部品があった場合は別途料金を頂戴いたします。

お問い合わせ

ながぬま農協資材センター TEL 88-2307

地域農業の担い手、 JA青年組織盟友を 応援する雑誌



年2回の別冊付録は一つのテーマを
掘り下げ、わかりやすく解説

お問い合わせ 営農企画課 TEL 88-2232

(株)FAMO長沼 燃料センターよりお知らせ

消火器の巡回点検と詰替



全国各地で、不正な点検による高額請求の被害が多発しています。

点検を承諾する際には、必ず適正な業者であることを確認の上、ご契約ください。

また、当(株)FAMO長沼 燃料センターでは丸興商事(株)と契約しておりますので、下記の通り巡回職員をご紹介いたします。

◎推進期間 6月20日～7月30日頃まで

◎代金の支払い

原則としてクミカンまたは普通貯金扱いとし、現金でのお支払いは不要です。

◎協力商社

札幌市 丸興商事(株)
写真の協力社員が(株)FAMO長沼 燃料センターの証明書を持参してお伺いしますので、よろしくお願いいたします。



仲野 拓美



斎藤 国康



長谷川 武好

JA北海道中央会

JAグループ北海道スペシャルソーター制度 (JAグループ北海道 ambassaJA) が創設 9区 桃野慎也氏が就任

JA北海道中央会にて、「JAグループ北海道スペシャルソーター」に9区 桃野慎也氏が就任しました。

この制度は北海道出身者及びゆかりのある方で、JAグループ北海道の応援者のインフルエンサー等の方に委嘱し、北海道農業の魅力を国内外に発信して、北海道農業やJAグループ北海道の価値を高めることで、ソーターの増加を目指すことを目的としています。

主な活動内容として、SNS等での北海道農業の紹介・スペシャルソーターの持つ仕事や人脈、日常活動の中での、北海道農業等の紹介・JAグループ北海道のイベント等への協力となっております。

就任に際し、桃野氏から「初めまして。アスリート農家の桃野慎也です。この度、JA



JA北海道中央会 小野寺会長（左）から委嘱状を受け取る桃野氏（右）



スペシャルソーター仲間と
桃野氏（右）、若林氏（左前）、川原氏（左後）

グループ北海道のスペシャルソーターに就任しました。これからJA北海道グループスペシャルソーターとして、アスリート農家である僕の視点から、日頃の農家の姿や仕事風景、世界からみた北海道農業の魅力などを伝えできたらと思っております。北海道の農業をもっともっと盛り上げていけるよう頑張ります！」と抱負を語っておりました。

理事会報告－第6回－

《令和4年5月19日開催》

[議案]

- 第1号 令和4年度理事に対するクミカン供給限度額及び貸越極度額について
- 第2号 令和3事業年度ディスクロージャー誌の総覧について
- 第3号 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 第4号 組合員の出資金減口及び持分譲渡について
- 第5号 担い手支援事業について
- 第6号 令和5年度農業予算対策に係る組織討議について
- 第7号 固定資産の発注について
- 第8号 旅費・実費弁償規程の一部変更について
- 第9号 道常例検査指摘事項に係る改善・対応状況等の報告について
- 第10号 JAグループ北海道不祥事ゼロ運動(不祥事根絶に向けた重点3ヵ年(令和4～6年度)対策)の取組みについて
- 第11号 令和5年度職員採用計画について

[報告事項]

- 1. 会議・行事報告について
- 2. 組合員の加入及び脱退の状況について
- 3. 農産物生育・作業進捗状況について
- 4. 長沼町地域農業再生協議会報告について
- 5. 令和4年産米「生産の目安」の調整について
- 6. 令和5年度グリーン・ツーリズム事業について
- 7. 農産物出荷契約の取進めについて
- 8. 令和3年度北海道米(うるち米)啓蒙普及事業報告について
- 9. JAバンク経営戦略シートの策定について
- 10. 令和4年度余裕金の運用について
- 11. JA財務モニタリング(令和3事業年度末基準)の報告について
- 12. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数 (前月比)

- 組合員 1,575名(-2)
- 正組合員 813名(+1)
- 准組合員 762名(-3)
- 正組合員戸数 642戸(±0)

農協の動き 4/8～5/19

4月

- 8日 水稻種子消毒廃液回収 於 麦バラ施設構内
- 9日 アスパラ共選場操業開始 於 共選場
- 11～12日 ながぬま麦・大豆生産流通協議会
秋小麦現地研修会(町内14か所) 於 生産者ほ場
- 15日 祈年祭 於 長沼神社
- 18日 長沼町地域農業再生協議会 幹事会 於 農協
- 19日 空知管内農協組合長会議 於 空知農業会館
- 20～22日 子会社業務内部監査
(機械・燃料・Aコーポ・請負) 於 農協
- 22日 長沼町地域畜産クラスター協議会 総会 於 農協
- 22日 グリーンパートナー実行委員会 於 農協
- 22日 長沼町地域農業再生協議会 総会 於 農協
- 26日 無通告監査(常勤監事・内部監査室) 於 子会社
- 27日 ながぬまクリーンライス生産協議会
水稻現地研修会(町内14か所) 於 生産者ほ場
- 28日 子実用とうもろこし現地研修会 於 生産者ほ場
- 28日 空知管内専務協議会総会・専務会議 於 空知農業会館

5月

- 2日 人事異動辞令(5/1付)交付 於 農協
- 2日 FAMO長沼採用辞令交付 於 農協
- 6日 担い手支援推進委員会 於 農協
- 6日 JA空知管内監事協議会通常総会・
代表監事連絡会議 於 岩見沢市
- 11日 長沼町常勤者会議 於 町内
- 12日 ながぬまクリーンライス生産協議会
水稻直播現地研修会 於 生産者ほ場
- 16日 空知管内農協組合長会議 於 岩見沢市
- 16日 地区别組合長会議 於 岩見沢市
- 17日 長沼町土地改良総合センター委員会 於 ながぬま土地改良区
- 19日 監事会 於 農協
- 19日 理事会 於 農協

食と農 ひらく未来へ 確かに目

食農のページがもっと楽しく

食農教育の知識がいっぱいいつまっています。

購読のお申し込みはJAへ

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞



JAだより ながぬま
2022.6月号 №.340

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号
発行/ながぬま農業協同組合 営農部営農企画課
TEL/0123-88-2226 FAX/0123-88-4113
URL/http://www.ja-naganuma.or.jp